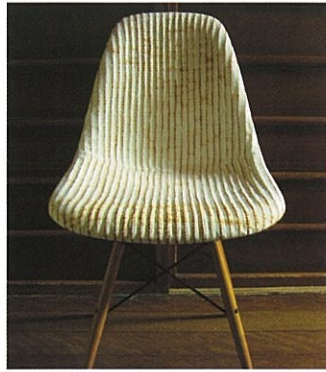
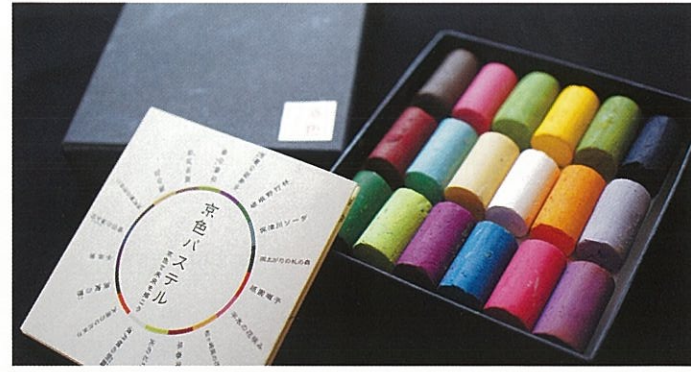


過去の京都府知事賞最優秀・優秀賞(抜粋)



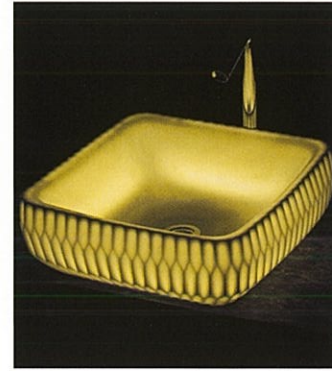
▲有限会社 絞裏庵



▲井上友希子・王冠化学工業所



▲株式会社 坂ノ途中



▲舄方窯 (そうほうがま)



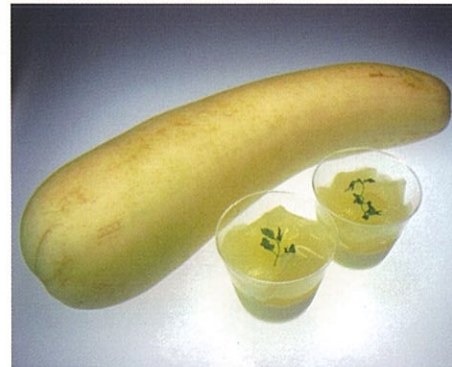
▲松田恭幸・松田漆企画



▲かやぶき専門 屋根晴



▲株soliton corporation



▲京の伝統野菜を守る研究班



■第6回 授賞式



■第6回 プレゼン風景

京都文化ベンチャーコンペティション実行委員会事務局  
(京都府文化環境部文化芸術振興課内)

〒602-8570  
京都市上京区下立売通新町西入敷ノ内町  
電話:075-414-4221 FAX:075-414-4223  
E-mail:info@kyotobunka-v.net  
http://www.kyotobunka-v.net



京都文化ベンチャー  検索



イメージキャラクター  
「ちえちゃん」



全国公募

第7回

# 京都文化ベンチャーコンペティション

Culture Venture Competition in kyoto

文化資源や芸術を活用したビジネスプランを募集します!

募集期間 平成25年6月20日(木)~9月20日(金)

賞・特典

京都府知事賞、京都経済界賞、近畿経済産業局長賞、団体・企業賞  
コンサルタントの配置等による、起業の実現をお手伝いします。



文化から起こせ

「文化から起こせ」と清水寺 森清範貫主が揮毫された「起」の文字

主催/京都文化ベンチャーコンペティション実行委員会

国際日本文化研究センター、(公財)大学コンソーシアム京都、(公財)京都文化財団、認定NPO法人京都藝文交流協会、(一社)京都経済同友会、京都商工会議所、(公財)京都産業21、(公財)京都高度技術研究所、学識経験者(濱田泰以 京都工芸繊維大学大学院教授・伝統みらい教育研究センター長、小暮宣雄 京都橘大学教授)、京都府

## 1 趣旨

京都では昔から、伝統に根ざしながらも、多様な文化を受け入れ、絶えず新たな文化を生み出す気風がありました。「京都文化ベンチャーコンペティション」では、古今東西の文化、芸術を新たな角度から捉えた独創的な「知恵」を募集し、京都においてしっかり育て、多様な文化を受容しつつ高い文化力を持つ、生き活きた社会を創出し、文化をテーマとした新たなマーケットの醸成を目指します。

## 2 募集内容

幅広く芸術や文化を対象とした、心豊かでより質の高い生活に寄与するビジネスプランで、以下のいずれかに該当するもの

①事業計画・資金計画が具体化され、今後1年以内に自らが事業化を予定している、または、事業を始めて概ね3年以内のビジネスプラン

(応募事例)

・友禅塗り絵(下絵に京友禅の型紙、筆記具に筆ペンを使用)で認知症予防のためのオリジナル製品を製造販売

②既に事業を営んでいる個人や団体の方などが業態転換や新規事業に進出する、第2創業的なビジネスプラン(事業を始めて概ね3年以内)

(応募事例)

・仏師、位牌師が造る仏教モチーフを、若い世代にも受け入れられるアイテムとして取り入れたアクセサリーを製造

③自ら事業化することを必ずしも考えていないが、すでに商品やサービス等の形になっている、又は具体的な展開イメージのあるビジネスプラン

(応募事例)

・高校生による京の伝統野菜「桂うり」の機能性を活かした新たな加工品開発の企画、販路開拓

## 3 応募資格

- ・個人、グループ、法人、現住所、国籍等制限なし。
- ・京都で活動中の方や京都で事業を展開する予定のある方。又は広く京都の文化芸術の振興に貢献するビジネスプランをお持ちの方。

## 4 審査基準

「文化性・芸術性」「創造性」「市場性」「実現可能性」「成長性」などの側面からプラン自体の魅力进行评估

## 5 審査

### ○ 審査メンバー(予定)

- 文化分野、経営分野の専門家、企業家、NPO法人等
- ・団体審査委員:起業支援団体、金融機関、文化関係団体、NPO法人他
- ・個人審査委員(五十音順):荻原康子氏(公益社団法人企業メセナ協議会事務局長)、黒竹節人氏((株)くろちく代表取締役社長)、島田昭彦氏((株)クリップ代表取締役社長)、平井義久氏((株)西利代表取締役会長)

### ○ 審査スケジュール

- ①1次審査(書面審査) 平成25年10月(予定)
- ②2次審査(面接審査) 平成25年12月(予定)
- ③最終審査(公開プレゼンテーション) 平成26年2月又は3月(予定)

- ※1次審査の結果については、応募者全員にご連絡いたします。審査結果の内容は、合否結果のみの通知となります。審査結果については11月(予定)にお知らせいたします。
- ※最終審査は、プレゼンテーション形式の発表(公開)を予定しています。公開できない内容等が含まれる場合は発表内容にご注意ください。
- ※指定された審査会場までの交通費及び参加に伴う諸費用については、応募者各自で負担いただきます。



## 6 応募方法

- ・所定の応募申込書に必要事項を記入(日本語)の上、事務局あて郵送又はメールでご応募ください。
- ・プランの内容が異なれば、1人(1団体)何件でも応募できます。それぞれのプランごとに応募申込書を作成してください。
- ・応募申込書は、事務局に請求していただくか、ホームページからダウンロードしてください。フォーマットを変更された場合は、審査対象といたしませんのでご注意ください。(行の追加は可)
- ・応募書類は返却いたしませんので、必ずコピーをお取りください。

## 7 応募申込書請求・提出・問合せ先

### 京都文化ベンチャーコンペティション 実行委員会事務局

〒602-8570  
京都市上京区下立売通新町西入  
京都府文化芸術振興課内  
電話:075-414-4221  
FAX:075-414-4223  
E-mail:info@kyotobunka-v.net  
http://kyotobunka-v.net/

京都文化ベンチャー

## 8 募集期間

平成25年6月20日(木)から  
平成25年9月20日(金)(必着)まで

## 9 応募者への特典

1次審査を通過された皆様には、プランの精度向上を目的としたブラッシュアップセミナーを開催いたします。2次審査通過者は、産業支援機関の起業相談、最終審査へ向けたセミナーやプレゼン練習会などを受講いただけます。(すべて無料)

## 10 賞・特典等

### ○ 賞の名称

京都府知事賞			
・最優秀賞	1件	活動奨励金	30万円
・優秀賞	1件	活動奨励金	20万円
・奨励賞	2件	活動奨励金	5万円
京都経済界賞(予定)	1件		
近畿経済産業局長賞(予定)	1件		

### <団体・企業賞>(五十音順)各1件(予定)

エフエム京都賞	MKタクシー賞
京つけもの西利賞	京都銀行賞
京都高度技術研究所賞	京都産業21賞
京都商工会議所賞	京都新聞社賞
京都信用金庫賞	京都中央信用金庫賞
京都リビング新聞社賞	クリップ賞
くろちく賞	KBS京都賞
大学コンソーシアム京都賞	とらや賞
日本経済新聞社賞	ヤサカ賞

※団体・企業賞についても助成金、副賞金・品がございます。(各賞により内容は異なります。)

### ○ 受賞者への特典

- <京都府知事賞受賞者(最優秀賞・優秀賞のみ)>
- ・コーディネーター(コンサルタント)の配置
- ・起業、創業、経営の相談、広報活動協力等

## 11 その他注意事項

- ・応募プランの知的所有権については、応募者に帰属します。ただし、特許・実用新案権などの知的財産権、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、応募者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない発表内容でご応募ください。
- ・受賞された場合、応募者名、ビジネスプラン名、事業計画の概要等は、一般に公表します。
- ・審査結果発表後においても、盗作や虚偽の事実等が判明した場合は、受賞の取り消しや副賞金等の返還を命じることがあります。

### ■ 後援(予定)

文化庁、近畿経済産業局、京都市、中小機構 近畿、KBS京都、エフエム京都、京都新聞社、朝日新聞京都総局、毎日新聞京都支局、読売新聞京都総局、産経新聞社京都総局、日本経済新聞社京都支社、京都リビング新聞社、京都銀行、京都信用金庫、京都中央信用金庫、京都北都信用金庫、南都銀行、日本政策金融公庫京都創業支援センター、京都工芸繊維大学

(4) 必要な資金と調達の方法

(単位：千円)

	必要な資源	金額	調達の方法	金額
設備資金			自己資金	
			親、親戚、知人等からの借り入れ	
運転資金			金融機関からの借り入れ	
			その他	
	合計		合計	

※自ら事業化することを考えていない場合は、可能な範囲で記入して下さい。

(5) 経営の見通し(年間)

(単位：千円)

費目	起業当初	軌道に乗った時点 (年 月頃)※	算出根拠	
			売上高、売上原価、経費を計算された根拠をご記入下さい。	
売上高①				
売上原価(仕入高)②				
販売費及び一般管理費③				
内 訳	人件費			
	賃借料(家賃など)			
	水道光熱費			
	広告宣伝費			
	研究開発費			
	支払利息			
その他諸経費				
営業利益 ①-②-③				

※人件費には、本人分も含めること

※軌道に乗った時点とは、これから展開される、もしくは現在展開されているビジネスの将来イメージとして下さい。

※自ら事業化することを考えていない場合は、可能な範囲で記入して下さい。

京都文化ベンチャーコンペティション応募申込書

ビジネスプランの名称	●20字以内 [ ]	
応募内容の分類	①	事業計画・資金計画が具体化され、今後1年以内に自らが事業化を予定している、または、事業を始めて概ね3年以内のビジネスプラン
※①～③に当てはまるものに○を付けてください。	②	既に事業を営んでいる個人や団体の方などが業態転換や新規事業に進出する、第2創業的なビジネスプラン(事業を始めて概ね3年以内)
	③	自ら事業化することを必ずしも考えていないが、すでに商品やサービス等の形になっている、又は具体的な展開イメージのあるビジネスプラン
応募者氏名	(ふりがな) -----	
[法人、グループの場合は組織名と代表者氏名(グループ名は20字以内)]		
年齢	歳(2013年4月1日現在 法人、グループの場合は代表者の年齢)	
連絡先	住所	〒 (都道府県)
	メールアドレス	●パソコンのメールアドレスをご記入下さい。
	電話番号	
	緊急連絡先(携帯電話等)	●事務局から連絡することがあります。昼間連絡の取れる番号をお書き下さい。
プロフィール	●法人、グループの場合は組織の沿革、当該事業に関わる構成メンバー・氏名をご記入下さい。	

〈注意事項〉※応募者は、応募時点で下記の事項に合意されたものとします。

- ・応募プランは応募者本人のプランであり、他のコンテストの受賞歴がないものを原則とします。
- ・提出された応募書類は返却いたしません。
- ・応募プランに関する知的財産権は、原則として応募者に帰属します。企画内容に著作権・商標権・肖像権など第三者が権利を有するものを使用する場合は、応募者が必要に応じて予め法的手続きを行うものとします。
- ・応募プランの公開により生じたトラブルについては、主催者は責任を負いませんので、予めご了承下さい。
- ※実施報告(一般向けのWebや報告書等)を目的として、応募企画名、企画概要を掲載することがあります。
- ・個人情報保護の関係上、応募書類に記入された内容は、当事業に関連する目的以外で用いることはありません。

